

## 衆議院憲政記念館の概要

衆議院憲政記念館 市川 サダ子

### 1 沿革

憲政記念館は、帝国議会が開設されてから80年を迎えた1970年、記念事業の一つとして従来からある旧尾崎記念会館を吸収併合して、1972年に開館しました。旧尾崎記念会館は、永年に亘ってわが国の立憲政治の確立と発展に尽力した尾崎弴堂の功績を顕彰し、その思想普及のため尾崎行雄記念財団が1960年に設立したもので、完成後直ちに衆議院に寄贈され、維持管理は衆議院に委ねられたものですが、講演会や会議等が主体でした。そこで衆議院は、記念会館に隣接して新館を増設、名称も憲政記念館として議会制民主主義について国民の理解を深めるため、内外の憲政資料を収集公開する常設の展示館として発足させました。開設以来、議会政治全般を展示公開する唯一の博物館として、国会参観のコースの一つとして多くの参観者を集めています。

### 2 展示の概要

#### 【常設展示】

#### 憲政史シアター

幕末の議会思想移入期から今日に至るまでの憲政史を20分程度のソフトで紹介しています。

#### 憲政史映像選択コーナー

「国会のすすめ」（子供向けアニメーション）・「議事堂ものがたり」（建築史）・「婦人参政への道」など9本のソフトを選択できます。

#### 憲政の歩みコーナー

憲政の歩みを、文書類を中心に年表・写真・絵画・図表等により紹介しています。

#### 映像検索コーナー

3台のパソコンで「憲政史上の人々」、「歴代の衆議院議長」、「歴代の内閣総理大臣」の略歴・書跡・演説・映像などを見たり、聴いたり、さらに館蔵の錦絵を検索できます。

#### 立体ビジョンコーナー

第1回帝国議会仮議事堂を舞台に、初登院する議員の様子や議長選挙の模様などをドラマ仕立ての立体映像で紹介しています。

#### 議場体験コーナー

縮小再現した議場で、登壇したり議席に座ったり、前方スクリーンでは首相の施政方針演説の映像を見ることができます。

#### 国会の仕組みコーナー

パソコンで国会の仕組みや世界の議会について紹介するほか、Q & Aを楽しむことができます。

#### 情報検索コーナー

国会関係、各省庁、各都道府県及び博物館や資料館のホームページを検索することができます。

#### 尾崎メモリアルホール

尾崎行雄の遺品・著作・書跡・写真等を展示しています。

#### 【特別展示】

毎年1回、全国各地の関係機関等からの資料の出陳協力を得て、3週間程度の会期で開催しています。参観の手引きとして、その都度展示目録の発行もしています。

### 3 所蔵資料の概要

憲政記念館は憲政に関する文献・資料、憲政功労者の遺品・遺墨・著作・伝記等を購入・寄贈・寄託・移管の方法で収集しています。本来が展示館という性格上、物資料がその大半を占めています。展示資料の主なものは、

書跡 議長・副議長・議員・内閣総理大臣・憲政功労者等の条幅、横幅、色紙、短冊等。

絵画 歴代帝国議会議長肖像画、議員肖像画、憲法発布式や開会式等議会関連の日本画・洋画。議会や事件関連の錦絵。

遺品 浅沼稻次郎・犬養毅・加藤高明・神近市子・川島正次郎・島田三郎  
西尾末広・吉田茂等。

文書 主として移管された帝国議会・国会・議事堂関連の書類と政党・選挙・憲法・政治事件関連の書類と書簡。個人文書としては、稲生典太郎文書、上村耕作文書、宇垣一成文書、風間泰男文書、川田瑞穂文書、西尾末広文書、村川一郎文書。「緑風会十八年史」編纂の基となった緑風会関係文書。

その他 帝国議会当時の物品や式典記念品などの記念物。録音テープ、レコード等。

ほかに、現在寄託されている資料の主なものは重光葵文書（重光の日記・手記・画稿・書状・写真アルバム等）、矢部貞治文書（日記・講義ノート・大学関係、昭和研究会関係、海軍関係の書類）、立花小一郎資料（遺墨・印類・勲章・記念章）などがあります。

#### 4 所蔵資料の利用について

資料の貸付、写真撮影等については学術研究等公共的目的をもつ展示会等に許可しています。当館所定の申請書の提出が必要です。また、閲覧についても同様で、公用および学術用の研究調査を目的としてあらかじめ申請をして、当館の指定する日に閲覧をすることができます。

所蔵資料目録は設立10年毎に発行し現在3冊となって、国会図書館をはじめ大学図書館や都道府県図書館、資料館等で御覧いただけます。



データシート

(平成17年 2月28日現在)

- ・ 機関名：衆議院憲政記念館
- ・ 所在地：〒100-0014 東京都千代田区永田町 1丁目 1番 1号
- ・ 電話：03-3581-1651                      FAX：03-3581-7962
- ・ [http://www.shugiin.go.jp/index.nsf/html/index\\_annai.htm](http://www.shugiin.go.jp/index.nsf/html/index_annai.htm) (ホームページ)
- ・ 交通：東京メトロ丸ノ内線・千代田線 国会議事堂前駅下車 2番出口より

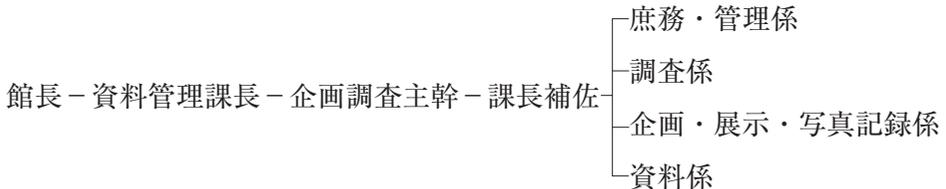
徒歩 7分

東京メトロ有楽町線・半蔵門線・南北線 永田町駅下車 2番出口より

徒歩 5分

- ・ 開館年月日：昭和47年 3月21日
- ・ 設置根拠：衆議院事務局事務分掌規程 (昭和23年 9月 8日制定)  
                  第 1条および第10条
- ・ 組織：(主管組織、内部組織等)

衆議院事務局－憲政記念館－資料管理課



ほか調査員 2名、臨時職員若干名

- ・ 建物：展示室 本館 1, 2階 延床面積1327.1㎡  
          書 庫                      延床面積226㎡
- ・ 参観者数：67,663名 (平成16年度・2月現在)
- ・ 主な活動：①憲政に関する文献・資料の収集、保管及び展示  
              ②憲政功労者の遺品、遺墨、著作、伝記等の収集、保管及び展示  
              ③内外の議会政治に関する調査研究並びに資料の展示  
              ④議会政治に関する講演会等の開催